

③ 組織体制検討部会

(ア) 部会の目的

持続的なまちづくりの展開に向けた体制について検討を行い、今後のまちづくり体制構築に向けた準備を始める。

(イ) 開催概要

【第1回】

日時	令和6年12月4日(水) 15時～17時
場所	知立市役所 第9会議室
参加者	知立まちづくり株式会社、町内会、一般社団法人ゆめナビジャパン、名古屋鉄道株式会社、知立市観光協会、独立行政法人都市再生機構、知立市経済課、大日本ダイヤコンサルタント株式会社 計16名
議事要旨	- 各団体现状の課題はありつつも、町内会(電子回覧板等)・知立まちづくり(株)(施設運営・指定管理)・ゆめナビジャパン(イベント運営)など、既にそれぞれが自立して活動できていることは組織体制を考える上で強みである。 - その中で、将来のまちづくりを見据えたときに、必要な組織のあり方や仕組みづくり、収益事業の実現可能性などについては、一度、事務局側で整理する。 - 名駅南地区まちづくり協議会等をはじめとした他地域の事例より、組織体制や収益事業のあり方などの情報共有を行った。

【第2回】

日時	令和7年2月28日(金) 15時～17時
場所	リリオ・コンサートホール 第2会議室
参加者	知立まちづくり株式会社、町内会、一般社団法人ゆめナビジャパン、知立市観光協会、独立行政法人都市再生機構、知立市商工会、名古屋鉄道株式会社※オンライン 知立市経済課、大日本ダイヤコンサルタント株式会社 計15名
議事要旨	- ゆめナビジャパンや名駅南地区の事例等も踏まえつつ、体制構築の上での主な課題として、事務局と財源の確保、エリアプラットフォーム以外の地元関係団体の参画や交流機会について議論を行った。 - 体制構築に向けては人材や財源等の確保に時間を有するため、概ね3年後を見据えて、地元関係団体への声掛けや対話、関わり代の幅を増やす工夫、基盤となる組織のたたき案について検討・議論を継続して実施する。